

令和３年度 第１回
富谷市学校給食センター運営審議会

日 時： 令和 ３年 ７月１６日（金）
午前１０時３０分～

場 所： 富谷市学校給食センター
２階会議室

次 第

１ 委嘱状交付

２ 開 会

３ 教育長挨拶 教育長 及川 芳彦

４ 自 己 紹 介

５ 委員長・副委員長の選任について

６ 協 議 事 項

富谷市学校給食の概要について

（１） 令和３年度「食に関する指導」計画について

（２） アレルギー対応給食について

（３） 学校給食センターの運営状況について

① 学校給食センターの利用状況

② 令和３年度給食数

③ 令和３年度給食回数及び給食費

④ 学校給食費の状況について

⑤ 栄養価の状況について

⑥ 残食の状況について

⑦ 学校給食センターのアンケートについて

７ そ の 他

８ 閉 会

９ 試 食

○ 委員長・副委員長の選任について

委員長 _____

副委員長 _____

1) 令和 3 年度「食に関する指導」計画について

- ◇ 食に関する指導の目標は、①食事の重要性、②心身の健康、③食品を選択する能力、④感謝の心、⑤社会性、⑥食文化について学習することにある。

◇ 目標達成のため、特別活動や各教科における指導、給食時間の指導、情報等の発信を行う。

◇ 給食時間の学級訪問時には、児童・生徒の配膳、喫食、片付けの様子を参観し、指導するとともに、給食一食分の分量として適切かどうかを確認する。

※ 「食に関する指導希望調査」により、計画・実施を予定。

(1) 特別活動や各教科における指導（予定）

① 小学校	A 学級活動	13回	30時間
	B 家庭科	8回	19時間
② 中学校	A 学級活動	1回	1時間
	B 家庭科	1回	12時間

※ 新型コロナウイルス感染拡大予防対策の為、6月以降小学校3学年程度、中学校2学年程度となった為回数減

(2) 給食時間の指導（予定）

① 小学校	計 5学級	各1回
② 中学校	計 3学級	各1回

(3) その他

① 給食だより（年4回）	春休み号・夏休み号・秋休み号・冬休み号
② 栄養メモ	毎日
③ ランチメモ	随時
④ リクエスト給食	給食週間等を実施予定
⑤ セレクト給食	12月に実施予定
⑥ 保護者向け講話	授業参観日における学年懇談、保護者試食会等

2) アレルギー対応給食について

(1) 提供食数（R3年5月1日現在）

小学校	[A献立]	14名、	[B献立]	2名	計	16名	
中学校	[A献立]	8名、	[B献立]	1名	計	9名	合計25名

(2) 献立内容

A 献立 = 通常給食から、卵、乳を除去した給食。

B 献立 = 通常給食から、卵、乳の他、小麦や大豆などさらに多くのアレルギーを除去したもの。

※ 除去対象アレルギーは、表示義務食品 7 品目、表示推奨食品 20 品目の計 27 品目。ただし、今年度は、原因アレルギーとして豚肉に該当する児童生徒がないので、B 献立でも豚肉を使用しています。

※ 間違いのない調理作業を行うため、小麦粉や種実類（ごまやナッツ類等）を調理室に持ち込まないこととしており、これらについては、A・B 献立どちらにも使用していません。

調理担当者数 : 社員 2 名、調理パート 5 名（株式会社 東洋食品）

参 考

表示義務食品 7 品目とは・・・

卵、乳、小麦、そば、落花生、えび、かに

表示推奨食品 20 品目とは・・・

あわび、いか、いくら、さけ、さば、オレンジ、キウイフルーツ、もも、りんご、バナナ、くるみ、大豆、牛肉、鶏肉、豚肉、まつたけ、やまいも、ゼラチン、ごま、カシューナッツ

3) 学校給食センターの運営状況について

(1) 学校給食センターの利用状況（老人クラブ・町内会・食育推進等）

令和 2 年度利用者数

（令和 3 年 3 月末日現在、単位：人）

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
区分	小人								85		5			90
	大人	37		13	20	40	22	15	26	12	6			191
学校関係 （保・幼・児童 ・生徒、PTA）	計	37		13	20	40	22	15	111	12	11			281
	小人									13				13
	大人	17	17	48	57	67		27	80	54	27	130		524
市・社教関係 （老人クラブ・町 内会・食育推進）	計	17	17	48	57	67		27	80	67	27	130		537
	小人													
	大人													
視察・調査 （他自治体・ 保健所・県）	計													
	小人													
	大人													
一 般 （個人）	計													
	小人													
	大人		5	10	38	3	10		4					70
合 計	計		5	10	38	3	10		4					70
	小人													
	大人													
合 計		54	22	71	115	110	32	42	195	79	38	130	0	888

<給食センターのみの試食数 51 食>

(2) 令和 3 年度給食数(職員室を含む)

令和 3 年6月現在

小 学 校			中 学 校			備 考	
富谷小	533食	18クラス	富谷中	272食	9クラス		
富ヶ丘小	577食	16クラス	富谷第二中	539食	15クラス		
東向陽台小	633食	19クラス	東向陽台中	492食	14クラス		
あけの平小	476食	14クラス	日吉台中	380食	11クラス		
日吉台小	628食	18クラス	成田中	475食	13クラス		
成田東小	347食	13クラス					
成田小	383食	12クラス					
明石台小	378食	12クラス					
支援富谷校	65食	13クラス				合 計	
小 計	4,022食	135クラス	小 計	2,158食	62クラス	6,180食	197クラス

R2. 6月	4,111食	137クラス		2,178食	60クラス	6,289食	197クラス
前年同月比	△89食	△2クラス		△20食	2クラス	△109食	±0クラス

(3) 令和 3 年度給食回数及び給食費

学校給食の実施回数は、米飯給食を週 3 回または 4 回(奇数週 月/水/金曜、偶数週 月/水/木/金曜)、パン給食を週 1 回または 2 回(奇数週 火/木曜、偶数週 火曜)として実施します。

なお、本年度の実施回数及び給食費は、次のとおりとします。

	(基本回数+α)	(基本回数の給食費)
○ 小学校	175回/年	275円
○ 中学校 1年生～2年生	170回/年	325円
〃 3年生	160回/年	325円
		年 48,125円
		年 55,250円
		年 52,000円

※1 上記回数を基本回数とし、校外学習等の学年行事を考慮して、±α(5回程度)の回数を各学校で調整、設定とする。

(4) 学校給食費の状況について

① 現年度の給食費について

区 分	R3年度見込額	R2年度給食費	前年度比較	R2年度未収額
小 学 校	196,538,000	144,793,884	51,744,116	56,750
中 学 校	121,626,000	86,426,084	35,199,916	0
センター・試食会	3,970,000	3,324,276	645,724	0
合 計	322,134,000	234,544,244	87,589,756	

② 過年度繰越の収納状況

	過年度調定	前年度繰越	繰越調定額	収 納 額	収 納 率	備 考
令和 2年度	2,703,794	79,450	2,783,244	176,950	6.3%	
令和元年度	2,819,669	195,260	3,014,929	311,135	10.3%	
平成30年度	2,747,014	218,155	2,965,169	145,500	4.9%	
平成29年度	2,644,279	259,745	2,904,024	157,010	5.4%	
平成28年度	3,225,573	312,140	3,537,713	409,701	11.6%	
R2－R1	△115,875	△115,810	△231,685	△134,185		

③ 給食費の負担について

保護者の皆様に「給食費」としてご負担いただいているのは、食材購入に係る経費のみです。

その他、調理に必要な施設や設備に係る経費、人件費や光熱水費などは、全て市が負担しています。

※ 学校給食法及び学校給食法施行令による。

※ 新型コロナウイルス感染症対策により、臨時休校となったキャンセル食材については、市の負担での支払いとなりますが、一部新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策に基づく補助金が支給されます。

④ 給食費の決定について

給食費は、富谷市学校給食センター管理運営に関する規則第4条、運営審議会規則第2条により、教育委員会の諮問に応じて、必要な調査、研究及び審議をし、必要な意見を答申及び具申して、教育委員会が決定することになります。

⑤ 給食費の推移

(単位:円、回)

年 度	小学校 全学年			中学校 1・2年生			3年生		備 考
	単価	回数	年 額	単価	回数	年 額	回数	年 額	
S 5 2	165	190	31,350	205	190	38,950	180	36,900	給食開始
⋮	S63年度までに			S53、54、55、56、57、58、59、60年度 値上げ					
S 6 3	200	185	37,000	245	180	44,100	170	41,650	
⋮	H元年度 値上げ								
H 元	205	180	36,900	250	175	43,750	165	41,250	H 元 消費税3%
⋮	H9年度 値上げ								
H 9	230	175	40,250	275	170	46,750	160	44,000	
⋮	H21年度 値上げ								H21 原油高騰等 H26 消費税8%
H 2 1	240	175	42,000	285	170	48,450	160	45,600	
⋮	H26年度 据置き								
H 3 0	240	175	42,000	285	170	48,450	160	45,600	
⋮	H31年度 値上げ								H31 栄養価基準 R元 消費税 10%
H 3 1	275	175	48,125	325	170	55,250	160	52,000	

- ア 平成 元年度 → 消費税増税 3 % → 小中学校とも 5 円値上げ
 イ 平成 9 年度 → 消費税増税 5 % → 小中学校とも 1 0 円値上げ
 ウ 平成 2 1 年度 → 原油高騰など → 小中学校とも 1 0 円値上げ
 エ 平成 2 6 年 4 月 → 消費税増税 8 % → 値上げなし
 オ 平成 3 1 年 4 月 → 小学校 3 5 円、中学校 4 0 円値上げ
 カ 令和 元年 1 0 月 → 消費税増税 1 0 %

⑥ 他市町村の給食費について

令和 3 年度 仙台教育事務所管内（14 市町村）の給食費

（R3. 4 月現在、単位:円）

順位	市町村名	小 学 校	順位	市町村名	中 学 校
1	名取市	2 6 5	1	山元町	3 1 9
2	富谷市	2 7 5	2	富谷市	3 2 5
2	七ヶ浜町	2 7 5	2	名取市	3 2 5
4	塩釜市	2 7 6	4	七ヶ浜町	3 3 0
5	山元町	2 7 8	4	松島町	3 3 0
6	松島町	2 8 0	6	塩釜市	3 3 1
7	利府町	2 8 5	7	亶理町	3 3 6
8	亶理町	2 8 7	8	利府町	3 4 5
9	多賀城市	2 8 9	8	仙台市	3 4 5
10	仙台市	2 9 0	10	多賀城市	3 4 8
11	岩沼市	3 0 0	11	岩沼市	3 5 0
	大和町	2 3 5		大和町	2 9 0

※ 平成 3 0 年度から大郷町は無償化、平成 3 1 年度から大衡村は無償化をしている。

※ 大和町は、小学校 3 9 円、中学校 4 0 円の一部補助をしている。

※ 令和 3 年度より、多賀城市が給食費の改定をしている。

⑦ 賄材料費の推移

（単位:円）

年 度	賄材料費 計	調定額 計	市負担割合	市負担金額
H26	297,505,894	294,575,601	0. 98%	2,930,293
H27	304,189,044	297,085,727	2. 34%	7,103,317
H28	303,752,339	298,316,367	1. 79%	5,435,972
H29	302,121,924	295,019,198	2. 35%	7,102,726
H30	314,986,449	291,307,793	7. 51%	23,678,656
R1	310,104,659	305,225,789	1. 57%	4,878,870
R2	310,751,305	248,979,564	19. 87%	61,771,741

※ 賄材料費のみに対しての市負担の金額です。

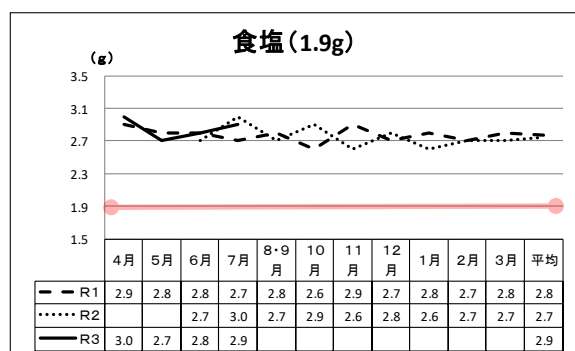
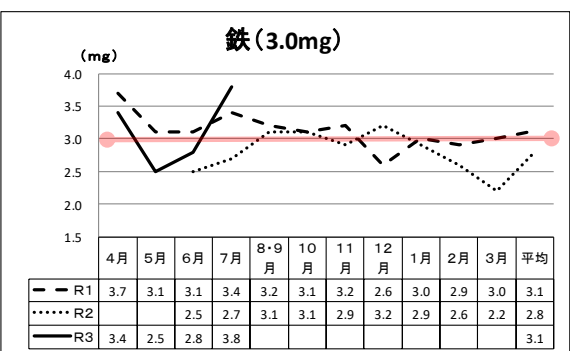
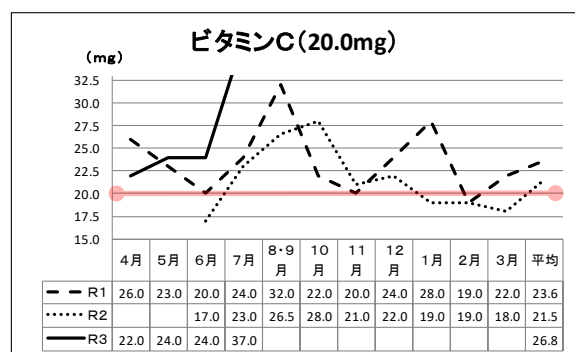
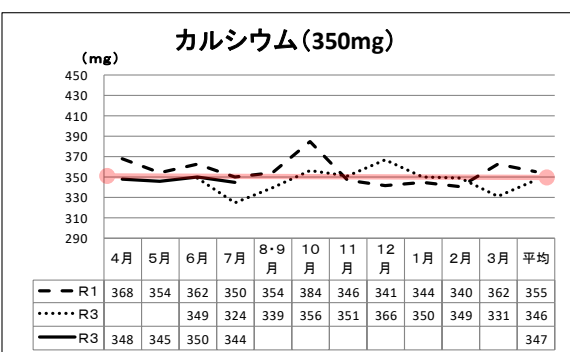
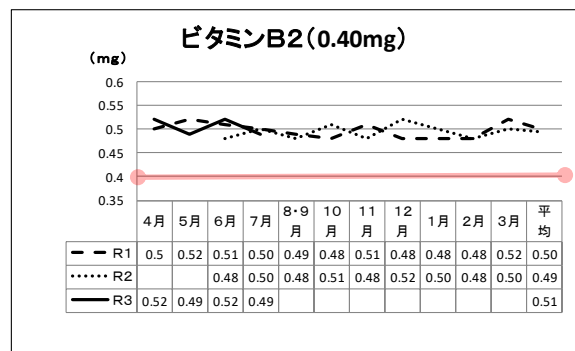
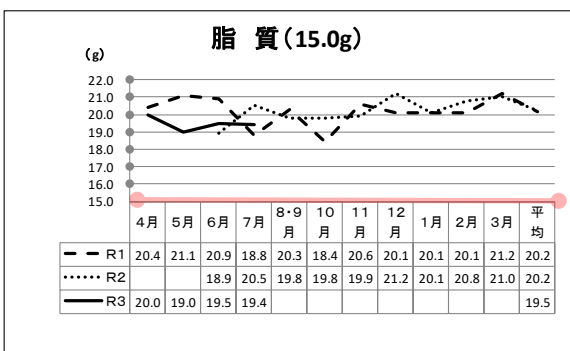
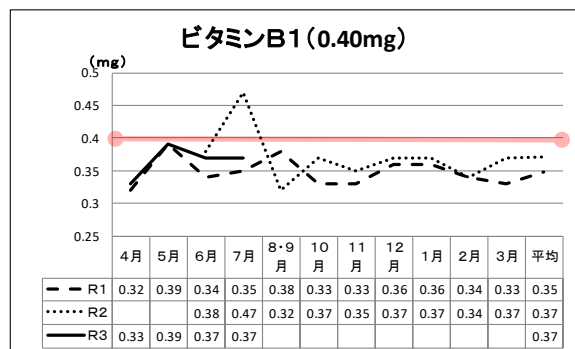
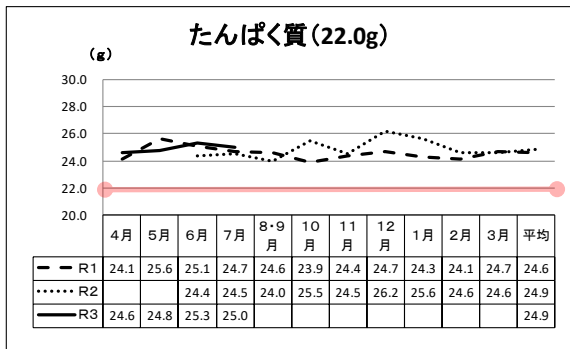
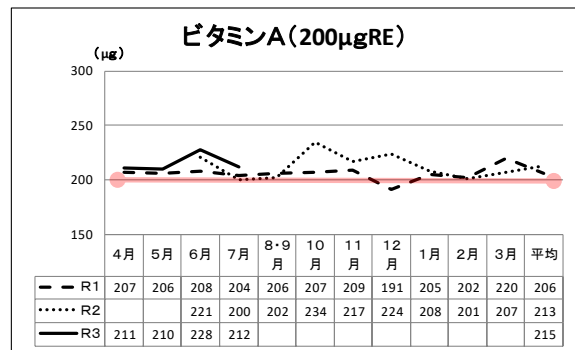
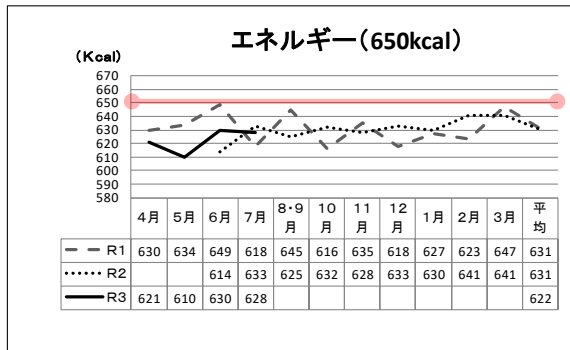
人件費、光熱水費等、その他経費は、別途市で負担しています。

※ 令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染予防対策として、6・7 月の児童・生徒分の給食費を免除としています。

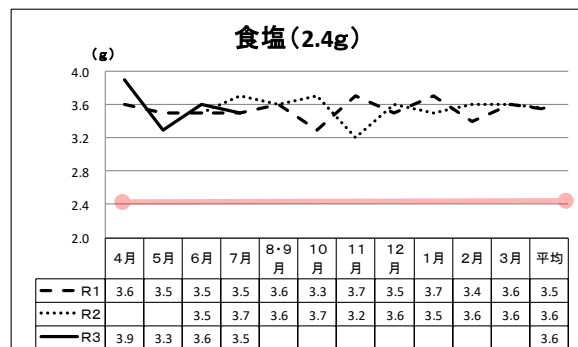
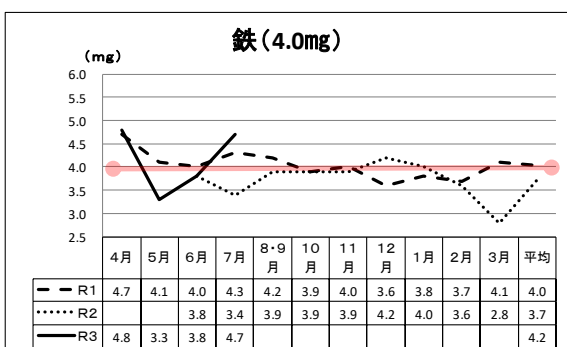
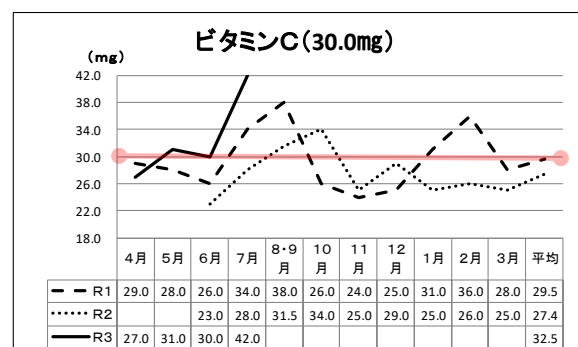
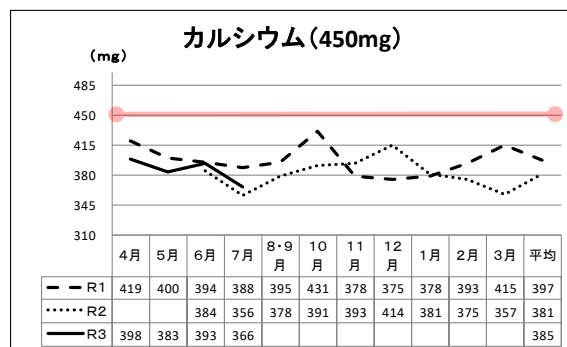
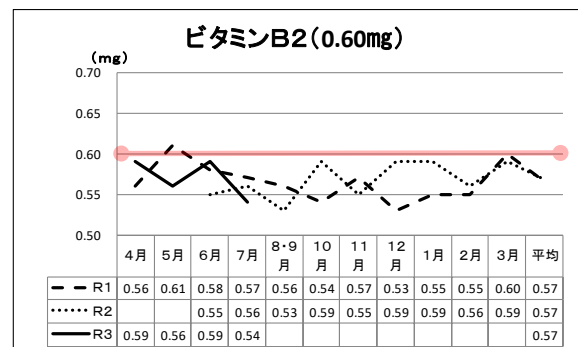
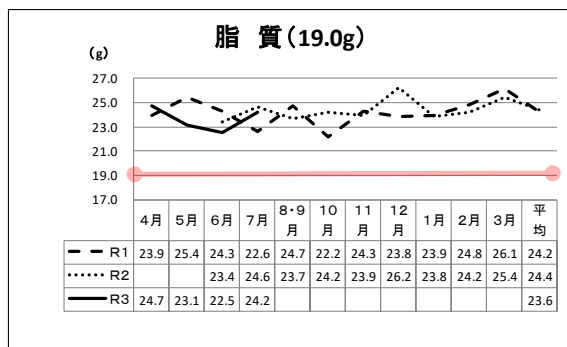
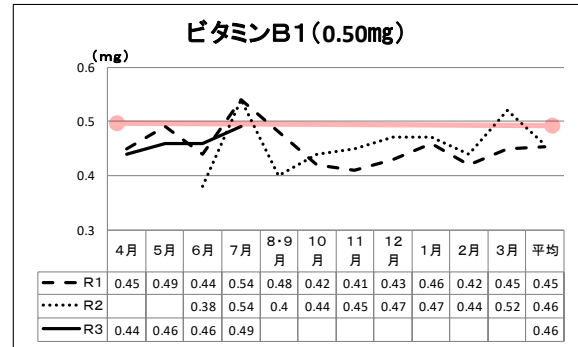
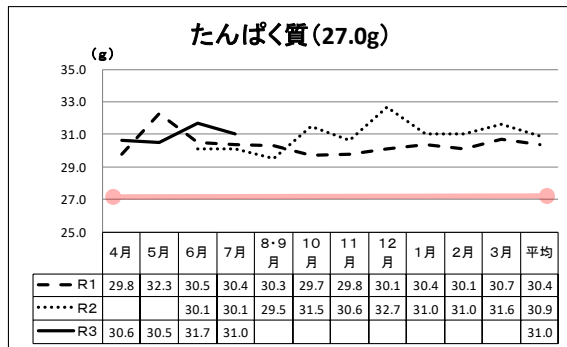
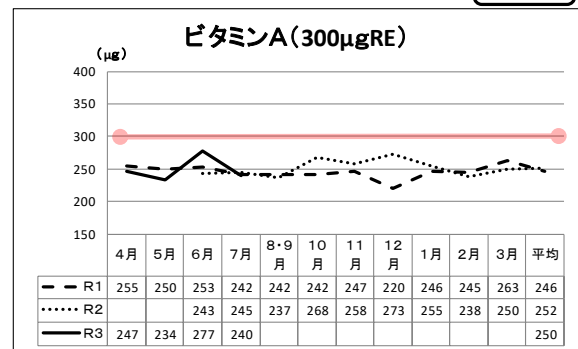
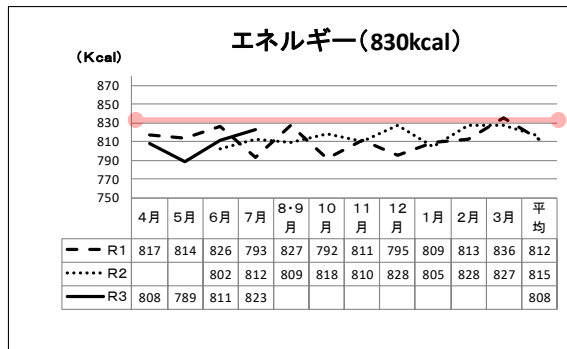
(5) 栄養価の状況について

給食費改定後の栄養価等を調査し、バランス等の検証を進めます。

令和2年度（実績）及び前年度における小・中学校別の栄養価状況については、別紙資料①及び②のとおりです。



※ ()内は、学校給食摂取基準となります。



※ ()内は、学校給食摂取基準となります。